

# 名古屋城三の丸遺跡展 と 遺跡出土の茶道具

展示会場：愛知県埋蔵文化財調査センター 2階

令和6年度秋の埋蔵文化財展では、「名古屋城三の丸遺跡展」と題して、愛知県埋蔵文化財センターが1988年度から長年行ってきた発掘調査の成果を振り返り紹介します。

名古屋城三の丸遺跡では、近世の名古屋城三之丸としての遺構・遺物のみならず、下層では旧石器時代から中世・戦国時代にいたる遺構・遺物が検出され、複合的な遺跡としての性格が色濃くあります。

今回は、名古屋城三の丸遺跡の古代、<sup>なごや</sup>那古野城期中世・戦国時代、名古屋城三之丸期の江戸時代の3つの時代の発掘調査の成果を中心に展示を行います。



戦国時代(16世紀代)の堀断面  
(右側写真の断面を拡大)



戦国時代(16世紀代)の堀全景  
(605SD:2006年度調査)



江戸時代(19世紀前葉)の  
土坑(492SK)出土青磁鉢



2006年度調査 江戸時代の土坑  
(左側の青磁鉢の出土した状況)

開催期間：令和6年10月28日(月)から11月29日(金)(土・日・祝日は休館)

11月4日(月曜・振替休日)はイベント開催・特別開館

開館時間：午前9時から午後4時まで

入場料：無料・申込不要

## <<関連イベント>>

○11月4日(月・振替休日)

講演(愛知県埋蔵文化財調査センター2階 研修室)

「古代・中世のやきもの～中世六古窯のはじまり～」

講師：城ヶ谷和広(愛知県埋蔵文化財調査センター)

「瀬戸の茶陶づくり～<sup>くわしたひがし</sup>桑下東窯跡と<sup>へいじ</sup>瓶子窯跡～」

講師：武部真木(公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター)

開催時間：午前10時～正午 申込み不要・参加費無料

○11月4日(月・振替休日)体験イベント

バックヤードツアー ①午後1時～、②午後2時30分～

拓本体験(愛知県埋蔵文化財調査センター2階ホール)

壺釣りゲーム(愛知県埋蔵文化財調査センター1階)

開催時間：午前10時～午後4時 申込み不要・参加費無料

○11月22日(金)・27日(水)

展示解説(「県民の日学校ホリデー」に合わせて開催)

両日とも①午前10時～、②午後1時30分～の2回実施



『つぼ釣り』  
つぼ(壺)などの土器をモデルにしたパークラフトを釣り上げて、住居(竪穴建物跡の模型)にある穴(土坑)にフィットさせる。2018年度春の埋蔵文化財展(弥富市の桜まつり)で登場。

- ・発熱、風邪の症状のある方又は体調のすぐれない方はご来館をお控えください。
- ・入口に消毒液を用意しておりますので、手指消毒にご利用ください。